

第6回 上市町地域公共交通活性化協議会

(報告)



(1) 町営バス利用状況について

【① 利用者（全体）について】

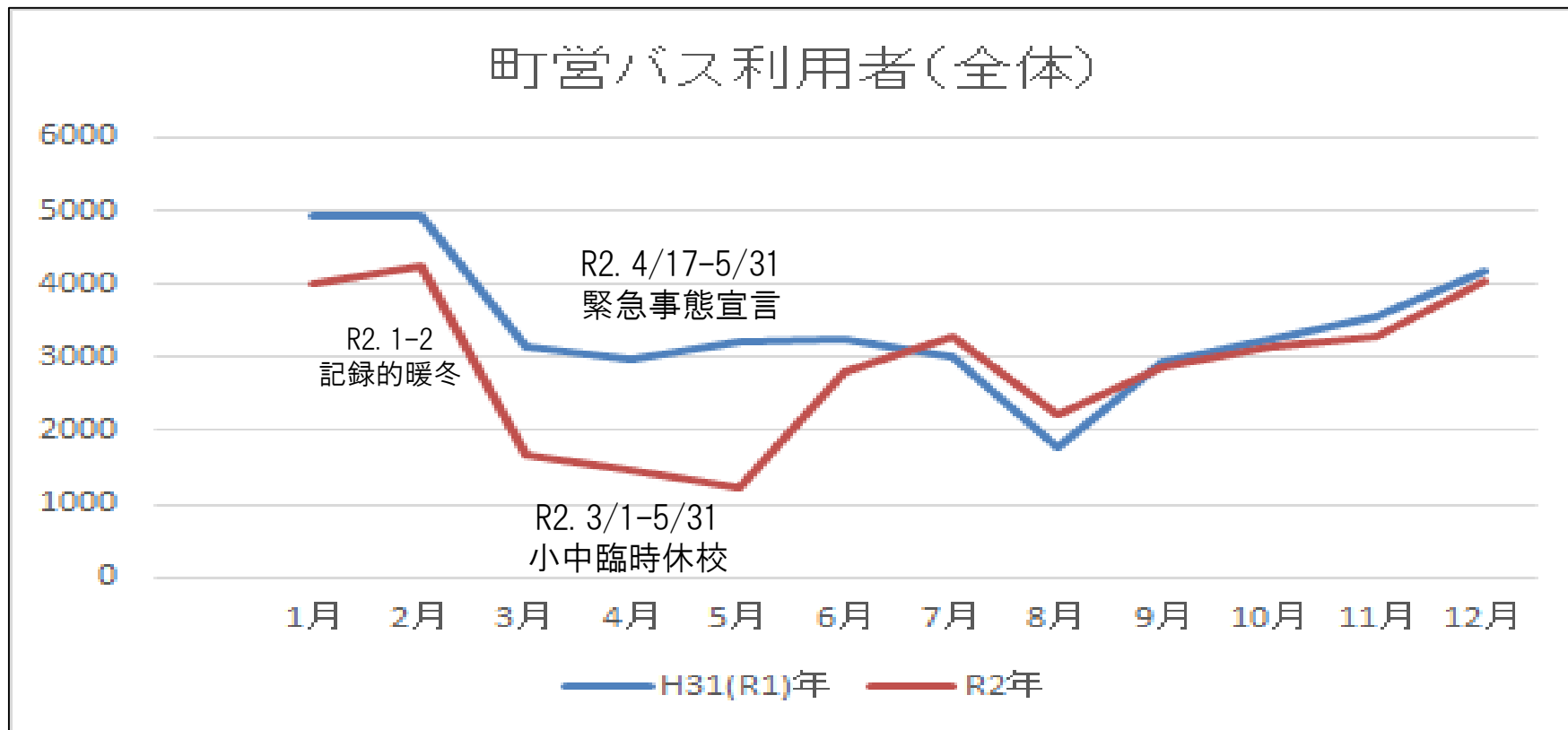
	全体利用者	コミュニティバス		スクールバス
		予約のりあい		
H31(R1).1月～12月	41,135	25,414	2,935	15,721
R2.1月～12月	34,299	23,955	1,311	10,344
増減	-6,836	-1,459	-1,624	-5,377

上市町公共交通網形成計画目標値
 【コミュニティバス利用者数】
 28,000人（R6/1～R6/12）

実績（23,955）-目標値（28,000） = △4,045（85%）

※H31(R1)1-9月の予約のりあい便（白萩線）は定時路線白萩線の利用人数を計上

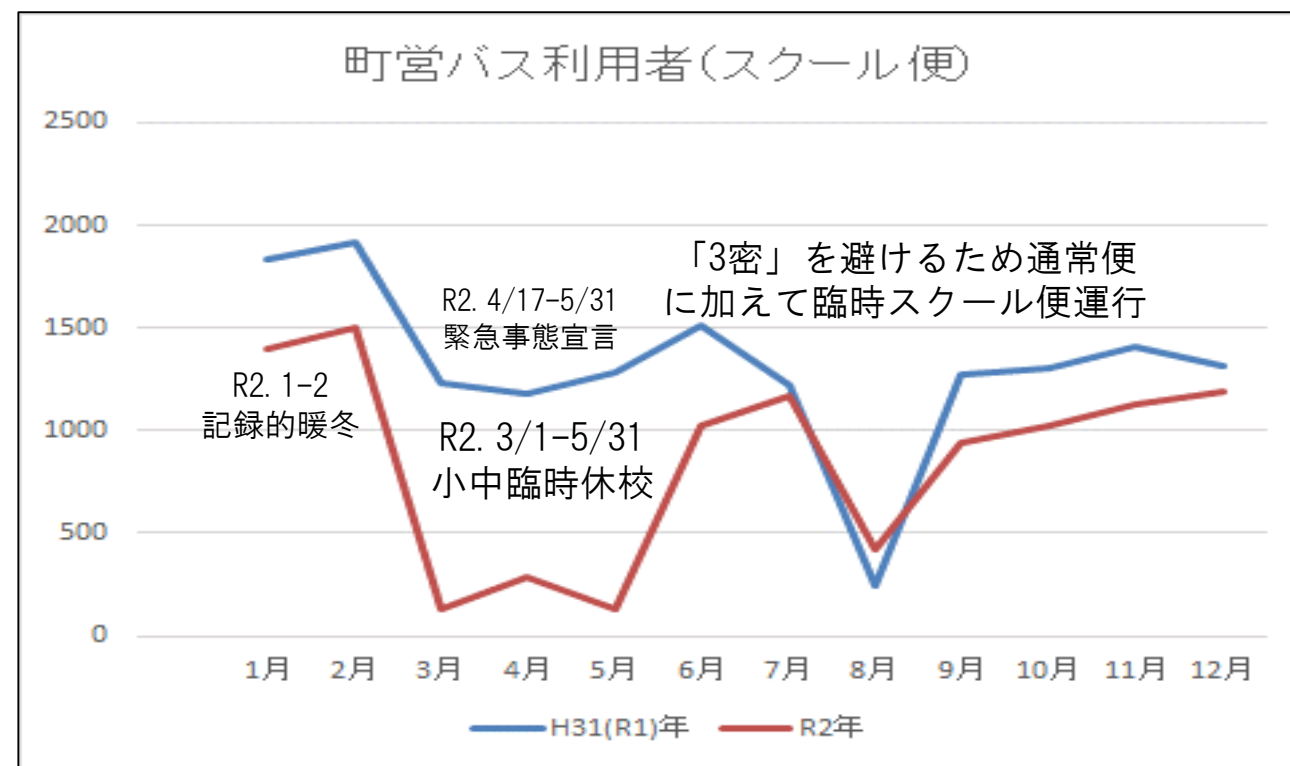
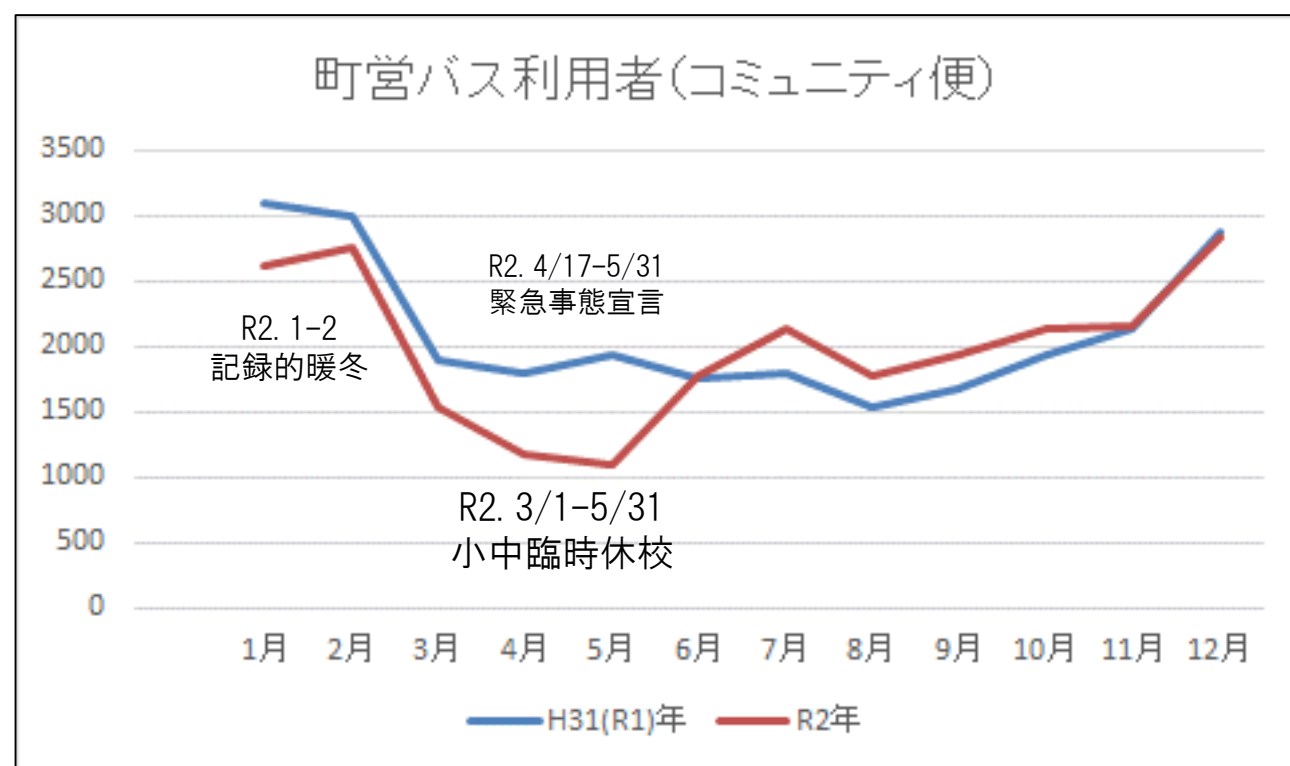
全体利用者	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
H31(R1)年	4,933	4,919	3,137	2,968	3,215	3,264	3,003	1,787	2,938	3,234	3,549	4,188	41,135
R2年	4,019	4,250	1,667	1,470	1,231	2,802	3,298	2,207	2,881	3,156	3,288	4,030	34,299
増減	-914	-669	-1,470	-1,498	-1,984	-462	295	420	-57	-78	-261	-158	-6,836



(1) 町営バス利用状況について

【② コミュニティバス・スクールバス別利用者数について】

コミュニティバス	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
H31(R1)年	3,103	2,998	1,904	1,787	1,928	1,755	1,786	1,542	1,668	1,930	2,140	2,873	25,414
R2年	2,625	2,749	1,533	1,181	1,100	1,777	2,132	1,781	1,937	2,136	2,164	2,840	23,955
増減	-478	-249	-371	-606	-828	22	346	239	269	206	24	-33	-1,459



スクール便	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
H31(R1)年	1,830	1,921	1,233	1,181	1,287	1,509	1,217	245	1,270	1,304	1,409	1,315	15,721
R2年	1,394	1,501	134	289	131	1,025	1,166	426	944	1,020	1,124	1,190	10,344
増減	-436	-420	-1,099	-892	-1,156	-484	-51	181	-326	-284	-285	-125	-5,377

(1) 町営バス利用状況について

【③利用者減少の要因について】

令和2年においては、前頁のグラフで示されているとおり、利用者数は減少していますが、主な利用としては以下の要因が挙げられると考えます。

①昨冬の記録的暖冬（富山地方気象台における雪日数0日）により、冬季スクールバスを利用していた中学生利用者の減少

⇒**令和2年1月～2月の利用者の主な減少要因と考えます。**

②新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う小中学校の臨時休業及び緊急事態宣言に伴う外出自粛

（小中学校の休業は3/2～3/24、4/10～5/31）

⇒**令和2年3月～5月までの利用者の主な減少要因と考えます。**

③学校再開後、弓庄地区のスクールバス利用児童は「3密」を避ける観点から、町教育委員会では臨時スクールバスを運行し、一部の児童は臨時スクール便により登下校を実施。

⇒臨時スクールバスは利用者数に含んでいないため、**令和2年6月以降のスクールバスでの利用者の主な減少要因と考えます。**

上記の内容の減少要因は、町営バス再編に関わらず起きた事象であり、再編効果を表したものではないものと考えています。

・ **令和2年1月～令和2年5月において減少した利用者数（△6,535人）（昨年同時期比較）**

・ **令和2年6月以降の臨時スクール便による登下校利用者数実績（△1,977人）（上市町教育委員会調べ）**

⇒**△8,512人の減少の要因は町営バス再編によるものではないと考えています。（利用者全体の実績では△6,836人）**

⇒**町営バス再編により1,700人弱/年の利用増の効果があつたと考えます。**

(1) 町営バス利用状況について

【④バス再編に伴う新たな停留所、施策の効果について】

(上市町地域公共交通網形成計画掲載事業の一部抜粋報告)

a. 主な新停留所の利用状況

【南加積線】上市高校前停留所利用者数

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
乗り	H31(R1)年	/	/	/	/	/	/	/	/	/	7	1	7	15
	R2年	5	6	7	8	6	13	10	22	11	12	10	9	119
	増減	5	6	7	8	6	13	10	22	11	5	9	2	104
降り	H31(R1)年	/	/	/	/	/	/	/	/	/	4	0	8	12
	R2年	4	8	3	0	1	20	97	67	112	73	68	55	508
	増減	4	8	3	0	1	20	97	67	112	69	68	47	496

【南加積線】広野中北停留所利用者数

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
乗り	H31(R1)年	/	/	/	/	/	/	/	/	/	22	19	18	59
	R2年	4	15	20	21	18	33	23	28	25	26	22	31	266
	増減	4	15	20	21	18	33	23	28	25	4	3	13	207
降り	H31(R1)年	/	/	/	/	/	/	/	/	/	27	24	33	84
	R2年	23	24	20	13	9	18	24	19	16	22	15	22	225
	増減	23	24	20	13	9	18	24	19	16	-5	-9	-11	141

【白萩線（予約のりあい）】片地・眼目・野島の利用者数（R2.4～新設）

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
乗り	R2年	/	/	/	0	1	0	0	4	2	3	3	2	15
降り		/	/	/	0	0	2	1	4	0	6	3	15	31

○上市高校前停留所での降車は、全て第2便（8：20上市駅発）。

○乗降状況を見ると「上市駅バス乗車」⇒「上市高校前バス停下車」となっている。

⇒上市高校生の登校時間と富山地方鉄道の上市駅着時間を考慮したR2.4ダイヤ改正の効果が表れたものとする。

新設停留所の設置直後から継続して一定の利用がある。

⇒集落付近までバスが来ることで利便性向上が図られたものとする。

秋以降に徐々に利用が増えてはいるものの、利用人数からみると少ない。これまで、バス路線がなく、バス利用になじみにくいことも考えられるため一層の事業周知を行い、利用促進を図る必要があるとする。

(1) 町営バス利用状況について

【④バス再編に伴う新たな停留所、施策の効果について】

(上市町地域公共交通網形成計画掲載事業の一部抜粋報告)

b. 新たな施策（バスチケット）の利用状況等

令和2年4月～12月のバスチケットの売捌き状況

券種	売上実績	販売場所等	月数				【参考】 R1年度 (10～3月)
			1か月	3か月	6か月	12か月	
定期券	17枚	上市駅	11				15枚
		町企画課	4	1			
		上市高校		1			
一日券	5枚	車内販売	4				5枚
		上市駅	1				
回数券	298枚	車内販売	265				188枚
		上市駅	33				11枚

○定期券では、固定利用者が継続利用のために購入している状況であり、より一層の周知により、新規利用者の掘り起こしが必要と考えられる。

○一日券では、利用が少ない状況となっているが、モデルルートの設定・周知などにより『バスを賢く利用する方法』を紹介し、利用者増を目指す必要がある。

○回数券では、コロナ禍ではあるものの、昨年度の実績（33.1枚/月）と同等の数値の売捌き数であり、周知が進んでいるものと考えられる。

※上市町地域公共交通網形成計画掲載事業全体の実施結果に関しては、年度途中であるため、次回、報告を行うことといたします。

(1) 町営バス利用状況について

【④バス再編に伴う新たな停留所、施策の効果について】

(上市町地域公共交通網形成計画掲載事業の一部抜粋報告)

c. まちづくりイベント・観光事業との連携について

i 上市えきなか古本市

【問い合わせ先】

上市町観光協会 ☎076-472-1515

庁舎内デジタルサイネージによる広報

11/8北日本新聞

(まちづくり連携事業) (概要)

11/7 (土) ~ 8 (日) に地鉄上市駅構内で開催された「上市えきなか古本市」において、

- ・電車利用者へのイベントクーポン券 (500円分) プレゼント
- ・イベントと連動して町営バスの日曜日全便運行及び土日の無料措置を行った。

(結果)

- ・来場者数約1,000名 (観光協会調べ)
- ・クーポン券プレゼント数 113枚 (地鉄電車利用者)
- 参考 昨年度 94枚
- ・町営バス利用者数 土日合計137名 (前の週 (10/31-11/1) 103名)

(考察)

まちづくりイベントと公共交通 (電車・バス) の連動事業に一定の効果が見られたと考えられ、今後も各種の取組みにおいて公共交通機関を活用した連携事業の展開を検討する。

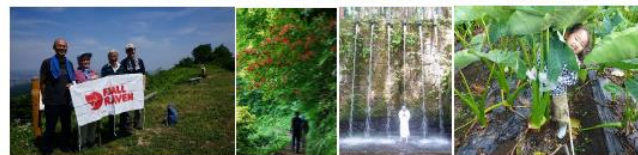
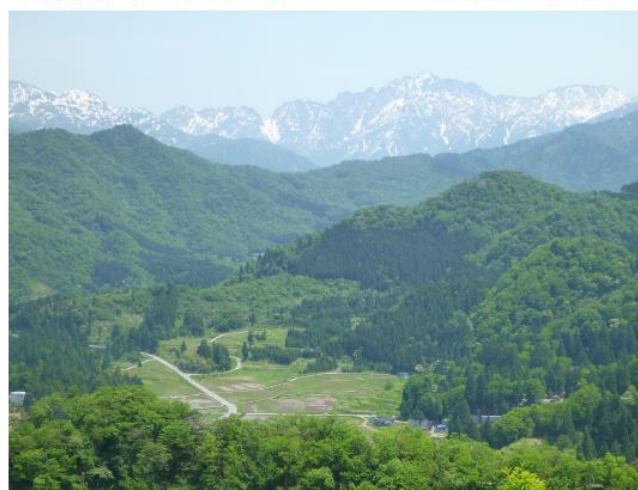
ii 観光ツアー

霊峰剱岳の麓*上市町

2020年秋/10月3日(土)~4日(日)

絶景トレッキング

by FJALLRAVEN+上市町



「トレッキング」×「体験」=新しい旅の提案

FJALLRAVENと富山県上市町のコラボで生まれた「絶景トレッキング」ツアーは、眼前に剱岳を仰ぎ、振り向けば富山湾という眺望に加え、食事・買い物・温泉に、修行体験や地元の方との季節を感じるふれあいをも盛り込んだ1泊2日の贅沢な旅。新しい旅のスタイルをお楽しみください。

「つるぎ」と「いのり」と「かみいち」と

弘法大師が草鞋千足を費やしても登頂できなかったと云われている立山連峰の名峰・剱岳は、不動明王を本地仏とし、古くから山岳信仰や修験の対象でした。その麓、越中・上市町には、725年に行基が彫ったと伝わる磨崖仏不動明王を本尊とする大岩山日石寺があり、そこは剱岳の選擇と登拝の要地になっていました。日石寺は国の史跡と重要文化財指定の不動明王磨崖仏が鎮座する、我が国屈指の不動霊場となっています。

お申込み：風の旅行社/0120-987-553/info@kaze-travel.co.jp

主催：FJALLRAVEN/フェールラーベン、協力：上市町観光協会

霊峰剱岳の麓*上市町

絶景トレッキングツアー

by FJALLRAVEN+上市町



旅程表	時間(目安)	アクティビティ
① 10月3日(土)	12:00	上市駅集合
	12:08	上市駅→大岩、町営バス/12:25着~昼食
	13:30	大岩山日石寺境内散策と修行体験(ガイド付き) 旅館にて夕食~宿泊
② 10月4日(日)	07:00	朝食
	08:00	集合出発~絶景トレッキング/城ヶ平山~ハグ山ぶち縦走~昼食(弁当)
	13:00	里山交流体験/スペシャリティガイド:池田真明氏
	15:00	上市駅へ
	15:10	ショッピングタウン「バル」へ、地元スーパー探訪
	15:50	バル→上市駅
	16:15	上市駅解散予定

絶景トレッキングツアー 令和2年10月3日(土)4日(日)



(観光連携事業) (概要)

上市町観光協会主催で10/3 (土) ~ 4 (日) に開催された絶景トレッキングツアーに町営バスを移動手段の一つに組み込んでいただき、来訪者の移動手段の一つとして実践された。

今後も、観光イベント等とタイアップし、来訪者の移動手段としての有効活用にもつなげていく必要がある。

※上市町地域公共交通網形成計画掲載事業全体の実施結果に関しては、年度途中であるため、次回、報告を行うことといたします。

(1) 町営バス利用状況について

【④バス再編に伴う新たな停留所、施策の効果について】

(上市町地域公共交通網形成計画掲載事業の一部抜粋報告)

d. 利用の少ない路線について

昨年7月に開催しました「第5回上市町地域公共交通活性化協議会」の協議事項として以下のことを協議し、調べています。

«② 本格運行の方針»

- ・ 現行路線（定時定路線5路線+予約のりあい2路線）で本年10月以降本格運行を行う。
- ・ 持続可能な公共交通の確保・維持のため、利用者が著しく少ない路線については一定の基準（下限の利用者数など）を設定し、基準に達しなかった場合は路線廃止について地元と協議を行う。

なお、路線廃止に至った場合には町営バスに代わる公共交通手段の確保をあわせて検討し、上市町地域公共交通網形成計画の基本理念としている『高齢者等の日常生活における移動手段の確保』が達成できる仕組みづくりを進める。

【地元説明会の開催状況等】

協議会での協議結果を受け、昨年7月及び10月に利用の少ない状況が続いている陽南線沿線地区での地元説明会を行い、一定の基準を満たさない場合、路線廃止もやむを得ない旨説明いたしました。

(利用者数の推移)

陽南線		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
R1	利用者数										18	16	17	51
	稼働率										17%	27%	31%	
R2	利用者数	8	18	14	5	8	7	8	6	1	8	12	15	110
	稼働率	27%	31%	29%	10%	16%	12%	15%	13%	2%	13%	15%	15%	

(一定の基準)

R2.10月からR3.9月までの1年間（本格運行後1年間）で、運行稼働割合が30%未満（1週間12便のうち4便未満）となった場合、陽南線の運行は令和3年度末で廃止せざるを得ない。

これを受け、地元集落の一部では、利用促進に関する集落独自の取組みを進めるなど、住民自らがバスを残そうとする動きが起きています。

第6回 上市町地域公共交通活性化協議会

当日提出資料

報告（2）町営バスの新型車両導入について

令和3年2月25日
第6回上市町地域公共交通活性化協議会 提出
協議会事務局（上市町企画課）

(2) 町営バスの新型車両導入について

(上市町地域公共交通網形成計画掲載事業の一部抜粋報告)

【導入経緯】

町営バス(定時定路線)は、現在、町有車両3台(32人乗り、29人乗り、14人乗り)及び地鉄借り上げ車両(63人乗り、55人乗り)で運行しており、地鉄借り上げ車両については、弓庄地区の小学生及び相ノ木線の中学生の登下校に関して、町有車両のみでは乗車人数を超過するため、地鉄からの借り上げ車両により運行しています。

しかし、平成30年度からの町営バス実証運行における調査検討及び実証運行の結果、少子高齢化の影響を受けて、相ノ木線については、現在12月から運行している冬季臨時スクール便について、11月中旬からの前倒し運行をすることで、町有車両(32人乗り程度)で運行することが可能となる見込みができました。

11月中下旬の天候により、定時路線バスに30人以上乗車する日が数日程度発生することがある。
なお、今冬のバス利用者(相ノ木線)は最大28人/便であり、32人乗りで運行可能。

また、予約のりあい路線においても、実証運行では、町の公用車の10人乗りで運行して

おり、車内への段差が高く、高齢者に優しい仕様とはなっておらず、また老朽化が進んでいる車両であるため、車両更新が必要でした。

こうした経緯から、上市町地域公共交通網形成計画の基本理念である「スクールバスの維持」と「交通弱者等の日常生活における移動手段の確保」により基本方針である「地域をつなぎ、人とまちを元気にする地域公共交通網の確保・維持」を実現するため、本年度、新たに町有車両(32人乗り・10人乗り)2台を導入することにいたしました。

【車両選定方針】

車両選定にあたっては、これまで行ってきました地元説明会でのご意見やバス利用者のご意見、更には柿沢地区が昨年1月～2月に独自に実施されました「町営バスに関する住民アンケート」結果の情報提供、更には今後の少子高齢化社会における移動手段としての考えから、以下の基本方針による車両を選定しました。

- ・(32人乗り)乗降口が低床で車内外との段差が少ないこと、車内での段差が少ないこと。
- ・(10人乗り)ステップがついていて乗降しやすいこと、車内での転倒防止など手すり等が標準装備されていること。

さらには、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、換気扇やアクリルシートなどを追加装備いたしました。

【選定車両】

上記選定方針により、以下の車両を本年度導入し、4月から運行を行います。

- ・(32人乗り)日野ポンチョ
車体形態：全長6,990mm×全幅2,080mm×全高3,100mm(小型ノンステップバス、ロングタイプ1ドア)
- ・(10人乗り)ハイエースワゴン ウェルジョイン(ロング・ワイドボディ)
車体形態：全長4,840mm×全幅1,880mm×全高2,105mm

【乗りたくなる公共交通の実現】

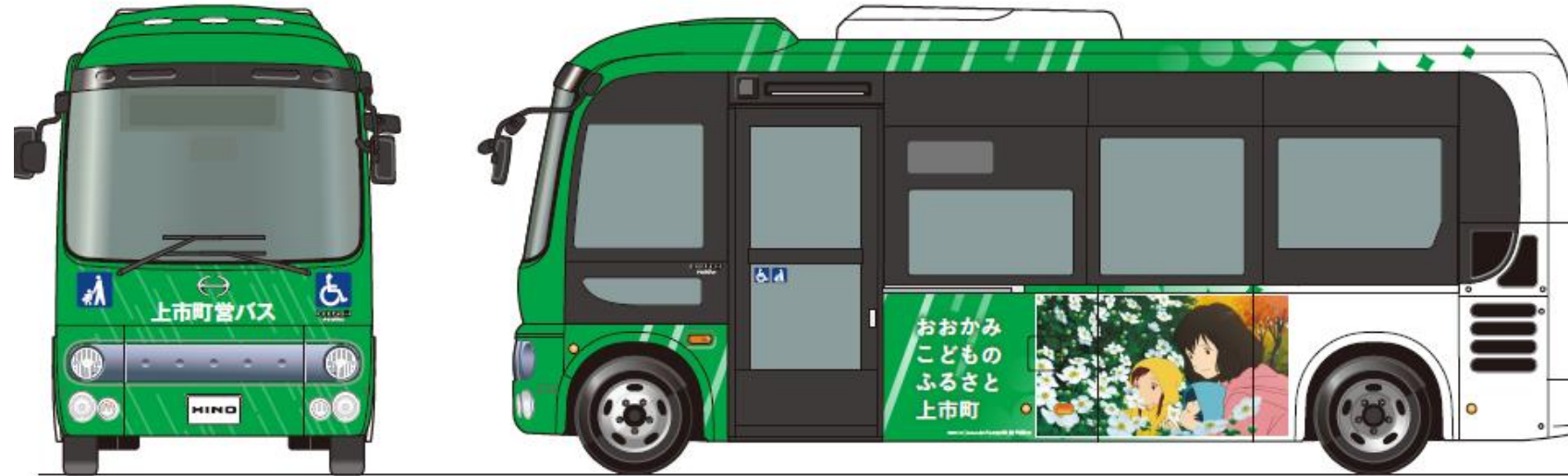
導入する車両について、「乗りたくなる公共交通の実現」を図るため、インパクトのあるラッピングを施すこととしており、当町出身の細田守監督作品である「おおかみこどもの雨と雪」のデザインを活用したラッピングを導入車両に実施します。

※上市町地域公共交通網形成計画掲載事業全体の実施結果に関しては、年度途中であるため、次回、報告を行うことといたします。

(2) 町営バスの新型車両導入について

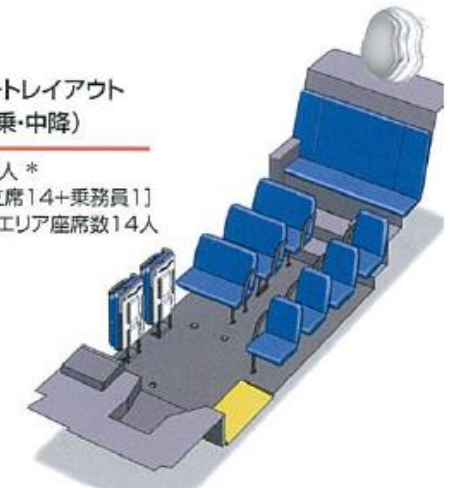
(上市町地域公共交通網形成計画掲載事業の一部抜粋報告)

① 32人乗り



郊外型シートレイアウト
多区間(中乗・中降)

乗車定員33人*
【座席18+立席14+乗務員1】
ノンステップエリア座席数14人



はね上げシート



車いす固定装置



中扉



車いす用スロープ板
(着脱式)

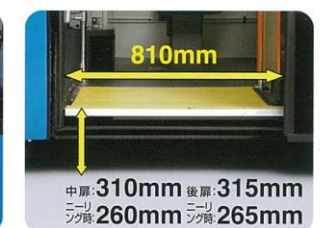
安心して快適な乗り降りのために。

スライド扉

戸袋をなくし、広く快適な室内を実現するスライド扉を採用。車体外側への突出が少なく、狭い道路にあるバス停でも安心です。また、810mmの開口幅を確保し、乗り降りは余裕をもって行えます。



75mm



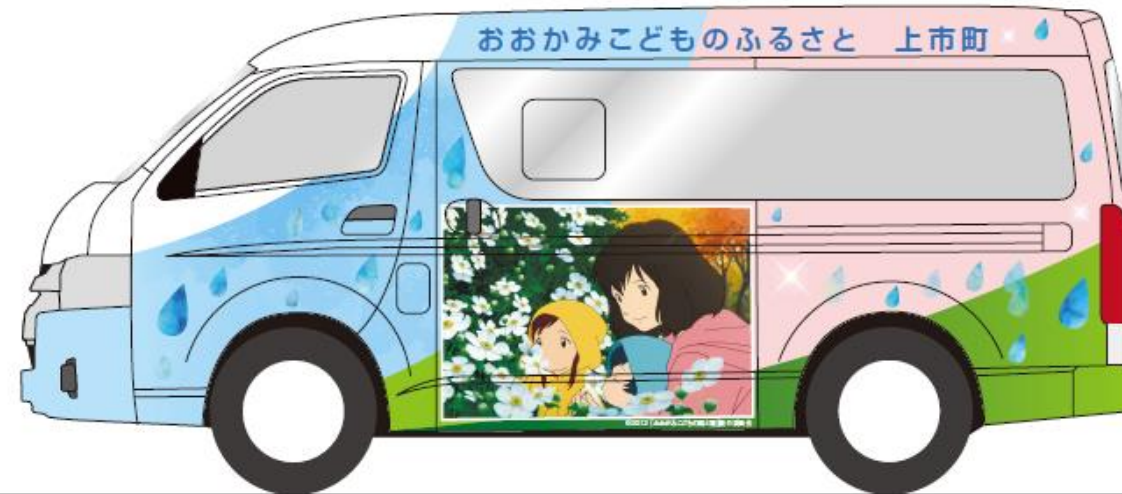
810mm
中扉:310mm 後扉:315mm
ステップ幅:260mm ステップ幅:265mm

※上市町地域公共交通網形成計画掲載事業全体の実施結果に関しては、年度途中であるため、次回、報告を行うことといたします。

(2) 町営バスの新型車両導入について

(上市町地域公共交通網形成計画掲載事業の一部抜粋報告)

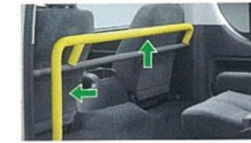
② 10人乗り



ワゴンをベースに施設などへの送迎に便利な装備を架装しました。
※シートレイアウトはベース車と同じです。



⑭ フロントハンドレール& スライドドア乗降口ハンドレール



⑳ スライドドア乗降口 グリップ

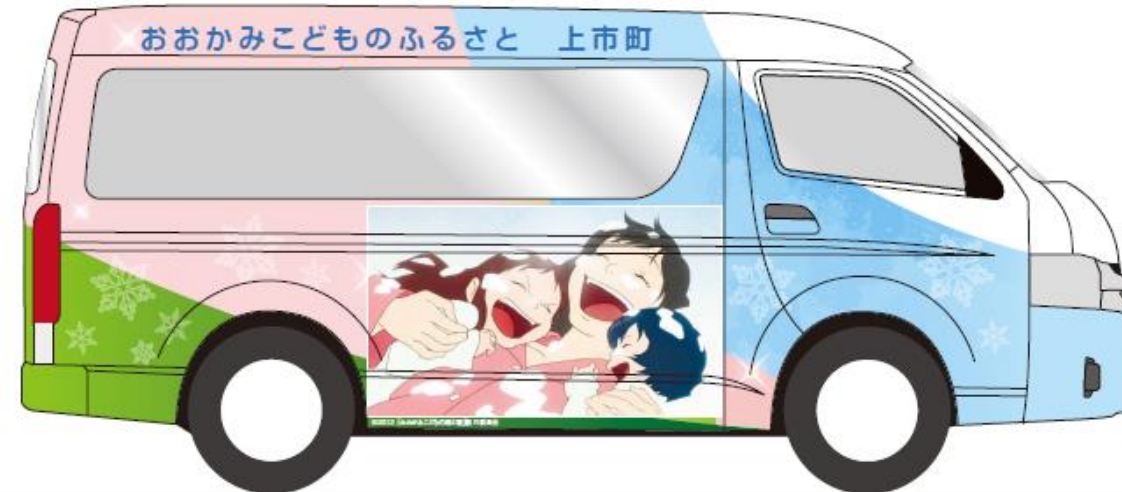


※ベース車に標準装備。

㉔ 電動格納式大型ステップ (スライドドア連動)



㉙ 扉開放表示ラベル



※上市町地域公共交通網形成計画掲載事業全体の実施結果に関しては、年度途中であるため、次回、報告を行うことといたします。